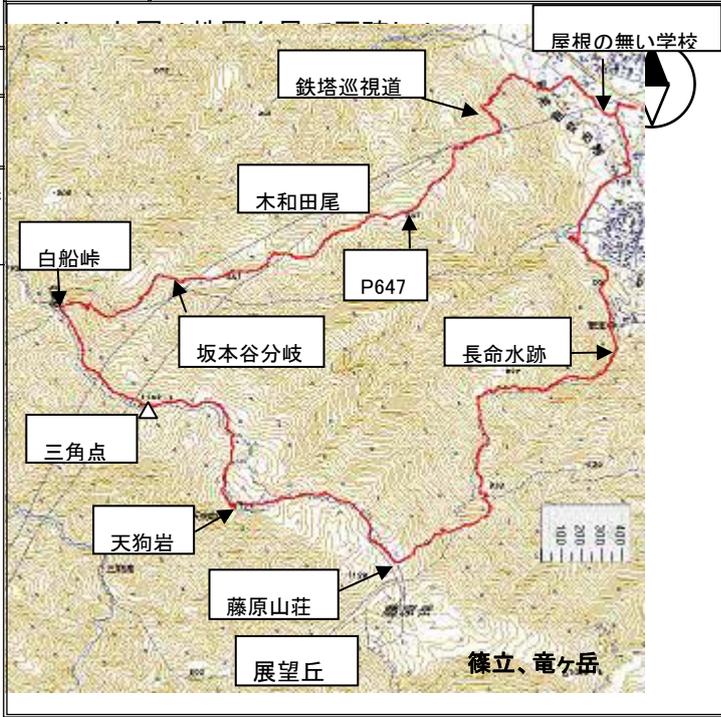


3 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	神戸	参加 メンバー	CL:神戸
		報告日	4/11		
山 域	鈴鹿	山行日	2012/03/21(水)		
山 名	藤原岳				

山行目的	残雪の低山を楽しむ(ルート探訪練習)	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	--------------------	--------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集会担当者



3/21(水) 晴れ
9:00 簡易パークふじわら発 (180m)
10:00 (647m) 一本。小向山から木和田尾
10:30 坂本谷分岐 (840m)
10:55 白船峠 (1000m)
11:10 三角点(冷川谷の頭または頭陀ガ平) (1143m)
11:30 天狗岩 (1171m) 一本
11:50 藤原山荘 (1090m)
12:45 長命水跡 (260m)
13:15 登山口着 (180m)



山行報告 藤原岳は、3月の残雪の時期に福寿草見物の登山客でにぎわう。表登山道は前半杉林の中淡々と登るので今回はパスし、木和田尾へ取付く尾根の道を探してみた。

【登山口】国道 306 の簡易パーキングに駐車。「屋根のない学校」を通過して、元養鱒場を左に見て、電柵で囲われた田んぼのあぜ道を西に進む。

【登山概要】今回の目的の一つは以前木和田尾を降りた時に見た杉の大木の再訪だが、どこで見たかは記憶に無い。出だしは道も無く、どこから斜面に取付くかを探っていると、いきなり鉄塔巡視道に出会い、ルート探索は終了。周りは直径 50cm 程の杉だらけで大木の気配はなし。そういえば谷筋にあった気がする。とっていると標高 400m を越え広葉樹林になり、杉の探索も終了。P647 には小向山という札がありここで一本。ここからはなだらかな尾根道で気に入っているところだ。このまま尾根を上がらず、ご無沙汰している白船峠にも立ち寄った。残雪上の踏み跡が硬く締まっていて歩きやすかった。天狗岩へは地形読み練習の場所だが、今回は踏み跡があった。帰りは三角点から戻る道を計画していたが、福寿草をまだ見ていなかったのが藤原山荘へ向かった。天狗岩からはこの日初めて登山客に出会う。藤原山荘からは平日というのに何組も登山客に出会いこの時期の人気の高さが伺われた。9 合目からはちらほら福寿草を見ることができたがまだ少ないようだ。冬道をたどると雪は無く踏み跡も不明瞭

なので尾根に従わず左に戻ると 8 合目だった。
そこから一時間程で登山口に下り、元の「屋根のない学校」経由で駐車場に戻った。



確認 (リーダー) 神戸
12/03/27
作成 (報告者) 神戸
12/03/27

リーダー所見 ここ何年かの集中豪雨で山中の谷という谷はえぐられ、坂本谷などは田んぼもつぶした 4 重の堰堤工事中で痛々しい。地味な山だが尾根の緩やかな木和田尾や天狗岩から藤原山荘の道はちょっとした高原気分が味わえる。今度は南から挑戦したい。